



防災関連事業 3,058万円
自主防災組織補助金、防災備蓄倉庫、資機材購入



清泉荘公園整備 905万円
協働事業で造る介護予防・機能回復型公園



花と心の里山推進事業 2,500万円
観光基本計画に基づく環境整備と人材育成

3月 定例会

平成18年度
一般会計
特別会計
企業会計

3月定例会は、9日から22日までの14日間の会期で開催されました。上程された28議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

総額124億5,090万

慎重審議の結果
原案どおり
可決

平成18年度各種会計別予算額

会計名	予算額	前年度比	
一般会計	66億2,600万円	100.39%	
特別会計	国民健康保険	11億6,000万円	105.9%
	老人保健	15億3,900万円	107.5%
	有線放送電話	8,100万円	100.8%
	観光施設貸付事業	2億9,300万円	108.0%
	富士見財産区	710万円	151.1%
小計	30億8,010万円	106.9%	
企業会計	水道事業	9億6,880万円	96.7%
	下水道事業	17億7,600万円	100.5%
小計	27億4,480万円	98.0%	
合計	124億5,090万円	101.4%	

一般会計歳入

歳入では、国の財政改革による補助金の見直しによる減などにより財源確保は厳しい状況が見込まれます。このため、積立金である財政調整基金を取り崩し財源の確保を見込みました。このなかには、パノラマスキー場の経営安定化のため2億8,000万円の観光施設貸付事業特別会計貸付区分も含まれており、一般会計において基金の繰入、経費の削減、欠員不補充による人件費の削減などにより貸付財源の確保が図られました。